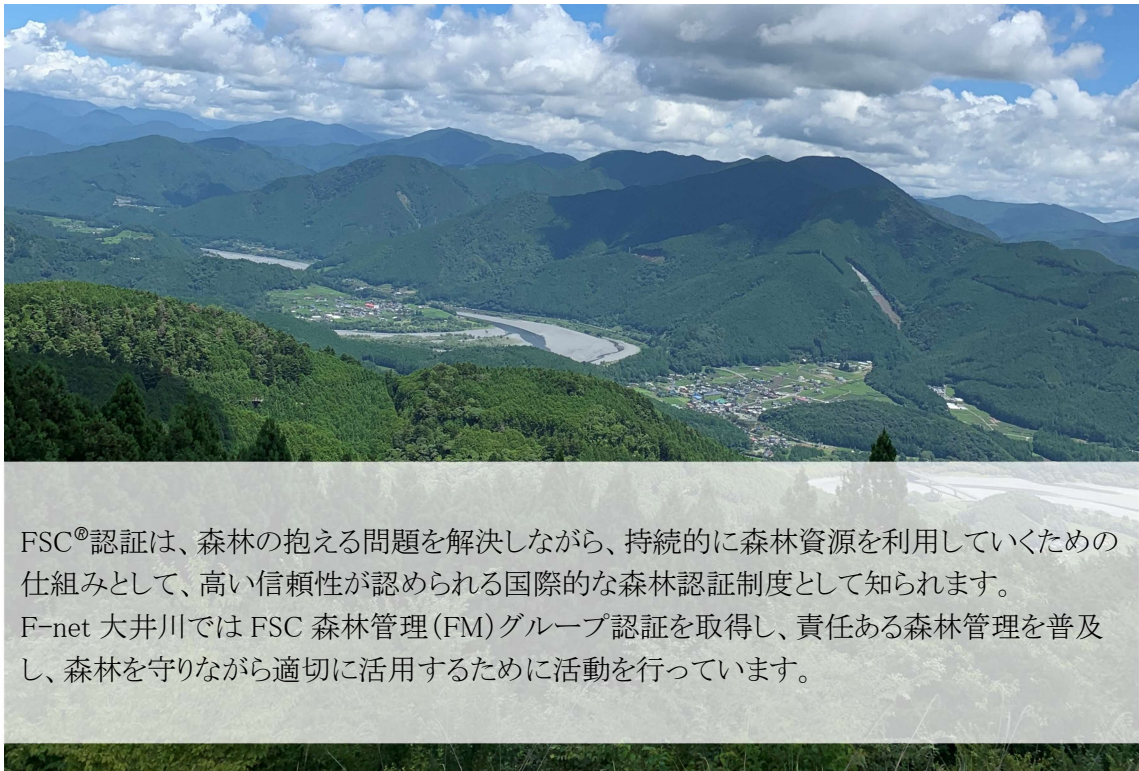


令和6年度活動報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日



FSC®認証は、森林の抱える問題を解決しながら、持続的に森林資源を利用していくための仕組みとして、高い信頼性が認められる国際的な森林認証制度として知られます。F-net 大井川ではFSC 森林管理(FM)グループ認証を取得し、責任ある森林管理を普及し、森林を守りながら適切に活用するために活動を行っています。



F-net 大井川
F-net o o i g a w a

I. 運営に関する事項

1. 総会の開催

日程: 令和6年6月25日

会場: 島田市役所本庁舎

内容: 令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算、
会費徴収、グループ規約の改定

2. 運営委員会の開催

第1回運営委員会

日程: 令和6年5月8日

会場: 森林組合おおいがわ 本所

内容: 令和6年度 F-net 大井川通常総会議案について、造林支援基金助成先の選定 外

第2回運営委員会

日程: 令和7年1月22日

会場: 森林組合おおいがわ 本所

内容: FM 認証年次審査報告、F-net 大井川ロゴマークの選定 外

II. 認証林の範囲

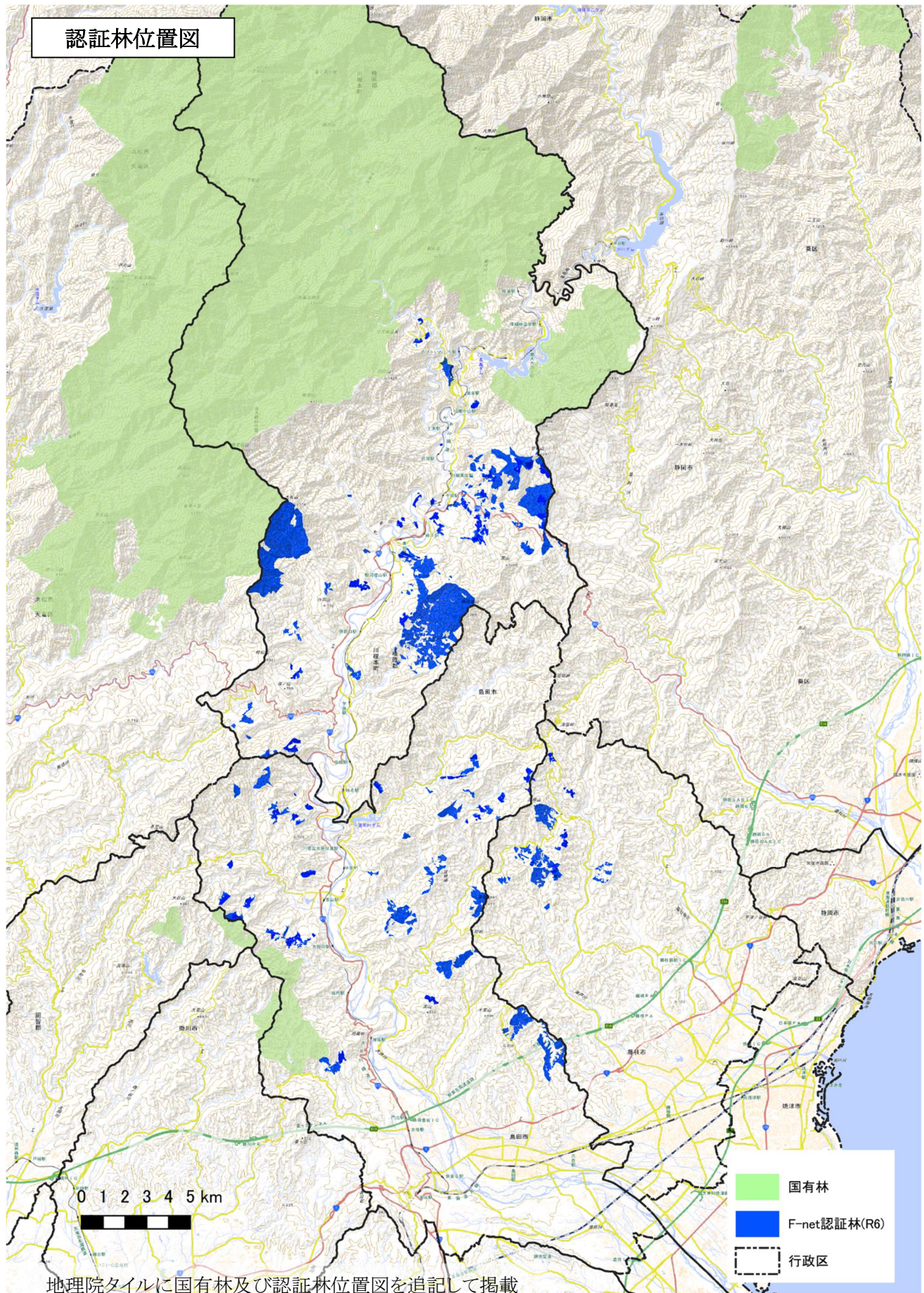
1. 認証林の拡大および箇所

管内森林認証面積合計(令和 6 年度末時点) 3,238.39 ha

市町	令和 5 年度末面積	令和 6 年度末面積	増減	備考
川根本町	2,131.78ha	2,147.97ha	16.19ha	
島田市	806.66ha	826.30ha	19.64ha	
藤枝市	264.12ha	264.12ha	0ha	
合計	3,202.56ha	3,238.39 ha	35.83ha	

拡大面積の内訳

サイト名(区域名)		地名	拡大面積	備考
森林組合 サイト	東藤川南	石クラ	0.5ha	皆伐
	東藤川南	白石	1.21 ha	皆伐
	東藤川南	日向	7.51 ha	利用間伐(直接支援)
	東藤川南	坂京	5.57 ha	利用間伐(直接支援)
	東藤川南	谷野上	0.75 ha	皆伐
	元藤川	照尾	0.65 ha	皆伐
	金谷第 1 団地	大代	9.39 ha	利用間伐(TPP)
	川根第 1 団地	葛籠	7.61 ha	利用間伐(TPP)
	川根第 5 団地	五輪	1 ha	皆伐
	川根第 6 団地	風坂	1.64 ha	皆伐
	合計		35.83ha	



IV. モニタリング実施報告

下記の通り、管理責任者及び各サイト管理者が実施した。

1. 森林施業に関すること

	植林・ 地拵え	下刈り・ 枝打	除間伐	伐採・搬出	作業道 開設	その他
実施個所数			8	9	9	

2. 森林の状態に関すること

定点観測(写真撮影)および、作業日誌・森林作業チェックリスト、調査票により、以下の事項を監視した。

- ・定点観測： 7 箇所…保護区・保全地帯等の著しい環境変化は観測されなかった
- ・病虫獣風害の発生状況： シカ食害(3 地点;徳山・青部) ウサギ食害(2 地点;青部・東藤川)
- ・外来種の侵入： 報告なし
- ・野生動植物の生息状況：

シカをよく見かけ、林内の下層植生が減少している。カモシカ、サルも見るがイノシシは見かけない。(川根本町文沢)。シカによる枝葉の食害が著しく、今後の植林は困難と感じる(川根本町徳山)。熊による樹皮剥ぎ被害が確認された(川根本町千頭※認証林外)。林業従事者からダニ・ヒルの咬害が度々報告される。一般に大型野生草食動物の増加に伴いダニやヒルの分布域が拡大すると言われるが、拡大傾向と判断するには情報不十分。林内で下層植生の単純化がみられる(シカ不嗜好性の植物が目立つ)。



林内はアセビ(左)、マツカゼソウ(中央)が目立つ。いずれもシカ不嗜好性。右は、食害で裸地化した林内。獣害防護柵内の植生は維持されているのが確認できる。

3. 木材販売に関すること

報告期間の利用間伐量： 10,683 m³

報告期間の主伐量： 2,512 m³

報告期間の FSC 製品販売量:9,871 m³ (主な製品:スギ・ヒノキ原木)

※参考:総成長量:17,519m³、主伐量上限の目安(カメラルタキセ式による): 37,823m³

4. 社会的影響に関すること

・地元関係団体からの意見聴取

森林組合おおいがわ地区総代会

中川根地区 (R6.7.10 於:川根本町山村開発センター)

藤枝地区 (R6.7.11 於:藤の瀬会館)

本川根地区 (R6.7.12 於:川根本町文化会館)

島田地区 (R6.7.17 於:川根文化センターチャリム 21)

川根地区 (R6.7.17 於:森林組合おおいがわ本所)

【協議事項(共通)】

- 1) 令和5年度森林組合おおいがわ決算見込み
- 2) 令和6年度森林組合おおいがわ事業計画
- 3) 森林管理委託に向けた団地化の推進について
- 4) 地区総代からの意見・要望
- 5) 個別経営相談(希望者)

森林組合おおいがわ地区運営委員会

川根本町地区合同委員会 (R7.3.12 於: 川根本町文化会館)

藤枝地区合同委員会 (R7.3.14 於: 藤の瀬会館)

島田地区合同委員会 (R7.3.17 於: 森林組合おおいがわ本所)

【協議事項(共通)】

- 1) 令和6年度森林組合おおいがわ事業進捗状況
- 2) 森林環境譲与税について
- 3) 市町から情報提供
- 4) 地区運営委員からの要望について
- 5) 今後の地区運営委員会について
- 6) その他

主な意見・要望

- ・自身が高齢なので所有山林の今後が心配だ。ぜひ組合で集約化して管理して欲しい。
- ・山林からの収入は無い。山林の固定資産税の支払いが重荷だ。減免して欲しい。
- ・公共林道が崩壊等で長期間通行止めになっている。何とかして欲しい。
- ・ニホンジカの食害が深刻で、植栽苗木だけでなく、森林が裸地化している。頭数を減らしてほしい。
- ・この地域には架線集材の技術は必要だ。復活してほしい。
- ・山離れが進んで、山林の境界が分からない所有者や地域住民が増えた。団地化を進めて欲しい
- ・山からチェーンソーの音がしない。農林業とアウトドアのマッチングなど異業種と交流してでも、山と関わる人を増やしてほしい。
- ・山で働く人が減ってきている、森林組合で若い人を安定的に確保して欲しい。
- ・林業経営の後継者問題は深刻だ。誰が、どこが持続的な林業を行うか考えていかなければならない。

V. 管理活動に関する事項

1. 安全管理活動

○森林組合サイト:安全パトロールによる安全装備・安全作業の確認、安全衛生委員会の開催をおこなった。
実施日と主な内容

実施月	安全パトロール(実施日・確認内容)	安全衛生委員会(実施日・内容)	備考
R6.4	24日、利用間伐と下層植生保護	25日、安全衛生方針・活動計画	
5	21日、地拵え、皆伐、防護柵設置	31日、安全対策の推進・集中支援	
6	24日、労働安全講習会と同時実施	27日、労基署是正勧告回答・熱中症	
7	25日、適切なかかり木処理の実施	30日、化学物質の取扱い・ハチ対策	
8	23日、ハチ対策	26日、リスクマネジメント評価シート	
9	24日、伐倒作業時の装備	25日、安全大会・労災事故対応	
10	24日、枯木、蔓がらみ時の対応	28日、安全衛生講習会、健康診断	
11	21日、森の力再生事業点検	26日、今後の安全管理体制	
12	20日、コミュニケーションの確保	24日、労災事故の原因と対策	
R7.1	23日、伐倒木の選木	30日、作業改善計画の検討	
2	19日、安全を最優先した選木・伐倒	27日、令和6年度の安衛計画振り返り	
3	19日、降雪後作業の安全確保	24日、令和7年度安全衛生管理計画	

2. 安全技術講習・研修会

○森林組合サイト:

- ・林業経営コンサルティング安全診断
- ・労働安全講習会(R6.6.24)参加【主催_志太榛原農林事務所】
- ・第30回静岡県伐木造材技術競技会(R6.9.30)出場【主催_静岡県林業技術者協会】
- ・安全祈願祭・安全大会 職員・技術員(R6.10.18)



伐木造材技術競技会



安全大会

○森林組合サイト・山下サイト共通:

- ・林業労働災害撲滅研修(R7.1.8-10)参加【主催_(一社)林業技能教育研究所】

3. 普及啓発活動

- Web サイトリリース（R6.6.12）、Facebook による情報発信
- ロゴマーク公募（R6.6.1-7.31）最優秀作品 1 点をロゴマークとして採択した。
- ふじえだ産業祭出展（R6.10.26-27）森林認証の普及啓発、流域産材を使用した木工体験
- F-net 大井川のパンフレット、PR グッズ配布



Web サイト開設



ふじえだ産業祭

4. 年次審査

日 程:令和 6 年 10 月 3～4 日

審査員:汐見崇史氏(アマタ株式会社) 白石則彦氏(東京大学)

内 容:森林認証要求事項の確認と前回までの是正措置要求事項の対応確認
書類審査 現地審査 聞き取り調査

5. 管理・運営活動

HCV(高い保護価値)の情報収集・調査をおこなった。

- 天然生林の保護活動(大札山南麓)
- 管内の HCV4(不可欠な生態系サービス:集水域の保護や脆弱な土壌と斜面の侵食や崩壊の防止を含む、危機的な状況において重要な根本的な生態系サービス)の対応

6. 調査・研究活動

- ・講演会「新しい CSR の時代」聴講【主催_ (公社)静岡県林業会議所】
- ・おおいがわスマート林業研究会 (R6.5.27、R6.12.10、R6.2.10) 参加【主催_志太榛原農林事務所】
- ・オンラインセミナー 責任ある管理のための勉強会 参加【主催_ FSC ジャパン】
 - 第 14 回「OECD/自然共生サイトと企業による自然保護の取り組み」(R6.9.13)
 - 第 15 回「大型野生動物と人間の共存に向けて」(R6.12.11)
 - 第 16 回「里山の資源利用による森林環境の保全」(R7. 2.12)
- ・樹木学現地講習会 (R6.5.18) 参加【主催_NPO 法人 静岡山の文化交流センター】
- ・生物多様性セミナー・自然共生サイト現地見学会 参加【主催_静岡県】
 - セミナー: 第 2 回「基礎自治体と企業等とが協働することで生まれる価値と可能性」(R6.11.7)
 - 第 3 回「生物多様性の『見える化』が導く、課題解決と価値の創出」(R6.11.11)
 - 現地見学会: 麻機遊水地(静岡市)、憩いの杜(藤枝市)(R6.11.5)
 - あさひ・いのちの森(富士市)、富士山「まなびの森」(富士宮市)(R6.11.14)
- ・静岡大学農学部附属フィールド科学教育研究センター指導のもと大札山天然生林のモニタリング (R6.7.9)
- ・野鳥巣箱設置 管内の搬出間伐施工後の森林に設置し、経過観察をおこなう。また、ふじえだ産業祭で巣箱を作製した一般市民の方から状況報告をもらうことにしている。



生物多様性セミナー



大札山モニタリング



野鳥巣箱設置

7. 関連団体事業

静岡県森林認証推進協議会への参画

活動目的; 県内の森林認証(FSC, SGEC, PEFC) の認知度を向上し、森林保全や環境緑化に資する

(令和 6 年度の協議会活動実績)

- ・森林認証制度紹介映像制作・テレビ CM 放映(地区・認証区分;富士山森林認証グループ・SGEC)
- ・通常総会(R6.6.28) (F-net 大井川からの出席者;管理責任者、事務局)
- ・幹事会(R6.5.9、R6.12.10、R7.3.21) (F-net 大井川からの出席者;管理責任者)

8. F-net 大井川森づくり基金

- ・環境配慮型チェーンオイル使用補助 申請なし
- ・油吸着分解材使用補助 1 件
- ・再造林支援 2 件(新植;合計 1.52ha)